

・昇天後主日

泉のほとり

今月の詩編「第二十三編」

主は羊飼いです、

わたしには何も欠けることがない

主はわたしを青草の原に休ませ

憩いの水のほとりに伴い

魂を生き返らせてくださる。



エデンの園

神さまは光、大空、土地、海、草、木、太陽、月、星、魚、動物たち、この世界の全てのものを造られました。神さまは造られたものを見て、全て良いと言われました。そして最後に人を造られたのです。こうして造られたはじめの人アダムは罪が入り込む前の、罪のない人です。神さまは造られた全てのものを見て、極めて良いと言われました。

その後、神さまはエデンに園を造り、あらゆる果物の木を生えさせたのです。水も緑も豊かで、美味しい果物がある園にアダムを住ませました。さらに善悪の知識の木以外は、どの木からでも思いのまま食べなさいと言われました。アダムは食べ物の不安はないのです。毎日与えられた果物を食べ、味わい、楽しんでいました。

動物たちも与えられました。この時、今は肉を食べる動物たちも草を食べ、動物同士で殺し合うことも、アダムを襲うこともなかったのです。動物たちはアダムの言うことに聞き従っていました。今は近づくこともできない動物たちと触れ合い、仲良く遊び、平和に暮らしていました。神さまはアダムが何一つ不自由のないように必要なものを満たしてくださいました。その中でアダムは不平も不満もありません。与えられた恵みで満ち足り、平安でした。

でも、園の中で人はアダム一人でした。神さまは「人が独りでいるのは良くない。助け手を造ろう」と言われました。全てが良い中でもなお、アダムには助け手が必要と見えていたと思います。アダムを眠らせ、あばら骨を取り、その骨を女に造りあげました。アダムは女を見ると、「私の骨の骨。肉の肉」と言ったの

です。自分の身体から造られた女は「骨の骨、肉の肉」、まさに自分の身体だと言います。アダムは自分の身体がされて嫌なこと、困ることを女にしません。女を傷つけ、害を与えることはしないのです。女を思いやり、自分がしてもらいたいことを女にし、また女もアダムを助けていました。

二人は与えられた隣人を自分の身体のように見ているのです。人を愛しなさいと言われなくても、愛し合っています。お互いに憎しみや恨みなど、悪しき心の思いを抱くこともないのです。不平や不満を言い合うこともないのです。今の世の中で起る人の争いや衝突はありません。人との関係で苛立つことも、思い悩むことも、疲れを覚えることもないのです。お互いを真実に思いやり、助け、愛し合っていました。穏やかで、安らぎのある、平和な生活を送っていました。はじめの人は平安と愛と真実に満ちた、とても良いものでした。そして、はじめの世界は悪しきものは何一つない、全てがとても良いもの、恵みで満ち溢れていたのです。イエス・キリストは、罪が入り込んだ後の世界を生きている私たちのところに来てくださいました。そのイエスさまを見ると、いつでも安らぎがあり、平安があり、人への愛と真実があり、平和で満ち溢れているのです。そしてご自身にある安らぎも平安も愛も、良いもの全て私たちに与えようとしておられます。私たちを本当に良いものとして生かさう、はじめに造られた恵みの世界に導き入れようとしておられます。私たちはイエスさまのお姿を見て、イエスさまについていきながら、本来のとても良い人へと立ち返っていきたい。その望みを持つていききたいと思います。

2023年度

教 会全体課題

日々聖書に聴き、

御言葉に従って歩む。

2023年度

心に刻む御言葉

生まれたばかりの乳飲み子のように、
混じりけのない霊の乳を慕い求めな
さい。これを飲んで成長し、救われるよ
うになるためです。

(ペテロの手紙一 2章2節)

五月二一日(日)

説明会次第

1 十二時二十分開会

2 十二時三二分 冒頭説明(書記から)

3 十二時二五分 黄先生から、配布された「六月
からの礼拝体制について」に関してご説明。

4 十二時四五分 教会員との質疑応答・意見交換

5 十三時過ぎ閉会

※十分な時間を確保することが肝要と考え、役員
会はその後(昼食等小休止後を想定)となります。

《今日のお知らせ》

○今日の第二礼拝後、礼拝堂で六月からの礼拝体制
についての説明会を開催し、その趣旨を共有した
と思います。教会員の方はご参加ください。

○説明会の後には、地下ホールで定例役員会を開催
します。

○次週二八日はペンテコステ礼拝です。今年も二回
礼拝でお祝いします。また、第二礼拝後には教会
員懇談会の予定です。

○今回の洗礼式と転入会式は七月三十日です。その
時に受洗・転入会をご希望の方は願書をお書きに
なり、今日までに牧師宛にご提出ください。

○韓国・光州第一教会で開催されるコイノニアキヤ
ンプの日程は十月二一日(土)から二五日(水)までで
す。ぜひご参加ください。参加ご希望の方は教会
事務所までお申し出ください。

○五月二六日(金)十時三十分～十二時にシオンの会が
オンラインで開催されます。吉村名誉牧師先生が
お書きになった「聖書が教える世界とわたしたち」
P.五三崩れ去った平和(八) 神を失った人間の悲
惨から読みます。参加をご希望の方は川越啓子姉
までご連絡ください。

今日の讃美歌 現代語訳

讃美歌 355番

1. 主を仰ぎみれば、古い自分は
この世とともに素早く去っていく
今までとは違う自分が現れ
見るまに天地が新しく変わる
2. 美しい都エルサレムは
今、私のもとに下ってきた
主が共にいてくだされば 幸せが
清い河の流れのように限りなく湧いてくる
3. 美しく慕わしい不死の国
うららかに恵みの太陽が照れば
命の木の実が生い茂り
死の影も悩みも永遠に消え失せる
4. 知恵も徳もない私のことも
清めて御国の世継ぎとしてくださり
黄金の天の国に住まわせてくださる
わが主の愛は尽きることがない

今日の聖書クイズ

(問)

「こう話し終わると、イエスは彼らが見
ているうちに天に上げられたが、雲に覆
われて彼らの目から見えなくなつた」。
主イエスが天に上げられた場所はどこで
しょう？

- A エマオ
B カルバリの丘
C オリブ山
D ガリラヤ湖

(答)

使徒言行録1章11～12節を

御覧ください。



《今後の予定》

○五月二十八日 ペンテコステ礼拝

教会員懇談会(第二礼拝後)

○六月 四日 「子どもの礼拝」 開始

(九時二十分より)

ハイデルベルクの会礼拝後

《次週の礼拝》

ペンテコステ礼拝

●第一礼拝 (午前9時30分)

讃美歌 180番 66番

説教 「あなたに力を与える聖霊」

聖書 使徒2章1～13節

説教者 菊池美穂子 副牧師

●第二礼拝 (午前11時)

讃美歌 181番 186番

説教 「わたしの霊を注ぐ」

聖書 使徒2章16～22節

説教者 黄允湜 牧師



第一礼拝 (午前9時30分)

讃美歌 讃21 127番 讃21 57番
説教 「はい、食べました」
聖書 創世記3章1～13節(旧約 P4)
司式 宮間 彰広 兄
聖餐司式 黄 允湜 牧師・菊池 美穂子 副牧師
説教者 黄 允湜 牧師

前奏曲「あめにはみつかい」L.スミス

○ 讃美歌21 127番

1. み恵みあふれる 主をほめたたえよ。
みわざを忘れず 賛美をささげよ。
主に求める時、主は答えられる、慰めをもって。
2. 求める人には 主は耳傾け
畏れる人には み守り与える。
主を仰ぐ人は 苦難の中にも 喜びを歌う。
3. 味わいみつめよ、主の深い恵み。
とこしえの代まで 変わらぬ憐れみ。
みもとに身を寄せ 畏れる人には、
欠けるものはない。 アーメン

○ 讃美歌21 57番

1. ガリラヤの風かおる丘で ひとびとに話された
恵みのみことばを わたしにも聞かせてください。
2. あらしの日波たける湖で 弟子たちにさとされた
ちからのみことばを わたしにも聞かせてください。
3. ゴルゴダの十字架の上で つみびとを招かれた
すくいのみことばを わたしにも聞かせてください。
4. 夕ぐれのエマオへの道で 弟子たちに告げられた
いのちのみことばを わたしにも聞かせてください。
アーメン

聖餐曲「オッフエルトワール」C.サッ=サンス

後奏曲「たたえよこの日」E.ブーローネ

第二礼拝 (午前11時)

讃美歌 159番 355番
説教 「神に選ばれた者たち」
聖書 Iペトロ1章1～2節(旧約 P428)
司式 宮間 彰広 兄
聖餐司式 黄 允湜 牧師・菊池 美穂子 副牧師
説教者 吉村 和雄 名誉牧師

前奏曲「自らの栄光を父なる神に求めるキリストの威厳」
O.メッソ

○ 讃美歌159番

○ 讃美歌355番

聖餐曲「オッフエルトワール」C.サッ=サンス

後奏曲「たたえよこの日」E.ブーローネ

※ 礼拝のしおりと讃美歌をお持ちください。